

意見書・請願・陳情

意見書

請願・陳情

TPP協定の批准を急がず国民的議論を求める
賛成少数 否決

〔要旨〕

TPP交渉は、合意内容が明らかでなく、重要5品目も関税率の引き下げや無税輸入枠を新たに設定し、輸入を受け入れる内容で、国会決議は守られたとは言い難い。受け入れが農林水産業や経済に深刻な打撃を与える。特産の和牛にも米国豪州からの輸入増で影響を受ける。政府に次の事項の実現を要請する。

●TPP大筋合意の詳細と協定本文を速やかに開示し国民の議論を保障すること ●国会決議に違反するTPP合意を撤回し協定の批准を行わないこと
賛成討論

秘密裡に進められた交渉の中身も国民に知らせない。全国のJA組合長の90%が国会決議は守られていないと答えている。全農林水産物の82%について関税撤廃を約束、重要5品目も関税を順次引き下げ、自給率の低下は明らかだ。農地で農産物を生産する農民がいるのに、なぜ生産を保障し、暮らしや安全を守ろうとしないのか。経済効率だけの判断で、将来禍根を残さぬために慎重な議論を求める。

反対討論

TPP関連政策大綱に、多国間経済連携の特色を活かし、中小企業が居ながらにして海外展開をするのを全力で後押しするとしている。本市議会においてもTPP対策事業を含む補正予算を全会一致で可決するなどTPPは既定事実として動き始めている。不安がないとは言えないが、むしろこの機に脆弱な本市農業の基盤を強固なものへ誘導すべきだ。

高齢者の生きがいづくり拠点の確保に関する件についての請願
全会一致採択

提出者

但馬高齢者生きがい創造学院
学院長 水田佳正

〔文教民生委員長報告要約〕

但馬高齢者生きがい創造学院は、公共交通機関の縮小で、通学困難のため学生が減少し、またバリアフリー対応がないこと等の課題がある。利便性のある中心市街地に拠点確保することで市街地の活性化にも寄与するとして、市に支援を求めるもの。委員会では「要望は物理的財政的にも厳しい内容で計画的な支援計画を作成すべき」「新しいコミュニティとの関連の検討もすべき」等の意見が、また課題として①学院は市内の会員で9割強だが、但馬内の会員で構成されるため、市が支援するなら名称の「但馬」の扱い②組織の「学院」「協議会」という二重構造の解消と「センター」の位置づけ等の体制の整理を請願者に求める、との意見が出された。採決では、請願の趣旨もつともであり、採択すべきと決定した。

陳情(継続審査分)「子ども医療費助成拡充を求める」に関する陳情
賛成・反対討論、採決の結果 不採択

提出者

藤井高雄ほか5218名

〔要旨〕

県内では30市町、但馬では豊岡市以外の2市2町で中学卒業までの通院・入院医療費が無料だ。子どもの生活や命が経済状況で左右されてはならない。安心して暮らせる豊岡を目指し、次のことを要望する。
●子ども医療費無料化を通院も中学3年生まで拡充

すること。また所得制限を設けないこと。

〔文教民生委員長報告要約〕

陳情が提出された昨年9月以降、市当局も助成のあり方を検討し、平成28年度乳幼児等医療費・子ども医療費助成は、社会保障制度の、皆で支え合うという基本的な考え方を考慮し、子育て世代の経済的応援として、中学生以下に対する通院医療費の拡充案が提案され、本年7月から実施予定となっている。

不採択の立場から「市民の気持ちもわかるが当局で一定の支援拡充が図られたと理解する」「陳情内容は今後も課題として残る。今回の拡充策を市民がどう判断するか注視したい」との意見が、また採択の立場から「市の決断は評価しながらも3歳児までの乳幼児は県下の市町中、豊岡が唯一有料という状態が続く。採択し市の方針が変わることを期待したい」との意見が出された。このため採決を行った結果、賛成少数により不採択とすべきと決した。

なお本会議での賛成・反対討論要旨は次のとおり

陳情に反対討論

今回の陳情に対し、当局も要望に応えるべく小学4年生から中学3年生までは、ひと月1医療機関1600円の限度額が新設され、大幅な拡充案となっている。今回の案を受け入れ、子ども医療費助成事業と少子化対策、地方創生との関連をさらに調査しより良い助成内容の模索を願ひ、不採択とすべきである。

陳情に賛成討論

子ども通院の多い歯科や眼科も、無料だと、悪化してからの受診が減り、医療費削減につながるという報告もある。豊岡が若い世代に子育てしやすいところだと選んでもらうために、大きな条件である通院医療費の無料化を実現してほしい。賛同署名した人の要求に、更なる検討が進むことを願ひ賛成する。

お気軽にお越しください！

～議会報告会を開催します～

今年度も議会活動内容の報告と市民の皆さまからご意見を伺う「議会報告会」を下記のとおり開催します。

どなたでも、いずれの会場でも参加いただけますので、お気軽にお越しください。

◎開催日程

月 日	時 間	開 催 会 場	班
7月21日(木)	19:30～21:00	(豊岡地域) 八条地区公民館	1
		(出石地域) 小坂地区公民館	3
		(但東地域) 高橋地区公民館	2
7月22日(金)	19:30～21:00	(城崎地域) 港地区公民館	2
		(竹野地域) 竹野庁舎〔振興局〕	1
		(日高地域) 三方地区公民館	3

◎班編成

1 班	2 班	3 班
◎奥村 忠俊 井上 正治 ○浅田 徹 井垣 文博 青山 憲司 木谷 敏勝 伊賀 央 椿野 仁司	◎広川 善徳 上田 倫久 ○前野 文孝 福田 嗣久 上田 伴子 古池 信幸 門間 雄司 升田 勝義	◎野口 逸敏 嶋崎 宏之 ○松井 正志 村岡 峰男 伊藤 仁 竹中 理 関貫久仁郎 西田 真

※◎印は班長、○印は副班長。

◎主な内容

①議会の報告／質疑応答

3月定例会の概要や審議の内容など、この「議会だより第56号」に記載された内容や、6月定例会の概要・審議の内容などを報告させていただき、意見交換を行います。

②市議会に言いたいこと、聞きたいこと

市民の皆さんから市議会や市政に対するご意見等をいただきます。

いただいた意見・要望は、市議会活動や市政運営に反映させていきたいと考えています。

